新型コロナウイルスなどの感染症対策のための

避難所でのごみの捨て方について

── 避難所に避難されている方々へ──

1 ごみが散乱しないようにしましょう!

世帯ごとに小型のごみ袋にごみをまとめて縛るなど、散乱しないように気をつけましょう。また、マスクなどごみのポイ捨てはやめましょう。

2 小型のごみ袋で出す場合は空気を抜いて出しましょう!

収集運搬作業においてごみ袋を運びやすくし、収集車での破裂を防止できます。

3 避難所のごみの分別ルールを確認しましょう!

資源物の分け方、出し方が普段と異なる場合などがあります。

弁当容器は、避難所のルールに従って、容器、残飯、箸などを分別しましょう。ペットボトルのキャップ、ラベルははずしましょう。

発熱、咳等の症状が出た方のための専用スペースでの使用済みマスク等の捨て方

発熱、咳等の症状が出た方のための専用スペースでは、鼻水等が付着したマスクやティッシュ、おむつ等のごみを捨てる際は、以下のことに注意が必要です。

❶ごみに直接触れることのないよう、しっかり縛って出しましょう!

ごみは、空気を抜いてからしっかり縛って出しましょう。万一、ごみが袋の外面に触れた場合や、袋が破れている場合は、ごみ袋を二重にしてください。

❷ごみを捨てたあとはしっかり手を洗いましょう! 水を確保できない場合は手指消毒をしましょう。

石けんを使って、流水で手をよく洗いましょう。

コロナウイルスに関する詳しい情報は「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」のウェブサイトをご覧下さい。▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

以上の点に気をつけてごみを出していただくことが、避難所での感染拡大防止につながり、皆様にとっても、ごみを収集・処理する作業員にとっても、ごみの円滑・安全な収集・処理を行う上で大切な行動です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

環境省
Ministry of the Environment

訪問買取（押し買い）には気をつけましょう

突然、家にやって来た買取業者が「不用品を何でも買います！」と言ってきました。
いらない古着を売ろうと家に上げたところ・・・
古着には目もくれず「指輪やネックレスなどの貴金属や宝石を見せてほしい」と迫られました。

これは　押し買いの手口です

押し買いとは、「不用品の買い取り」という名目で来訪した買取業者が貴金属や宝石類がないかとしつこく迫り、見せた品物を法外な安値で強引に買い取っていく悪質商法です。大きな声で脅したり、買い取るまで居座る業者もいます。

撃退方法

依頼していない業者に注意！

「消費者からの依頼なく家を訪問してはいけない」という法律があります。もしも突然訪ねてきたら違法なので、相手してはいけません。また、先に電話があってから訪ねてきたとしても、**「古物商許可証」「行商従業者証」を携帯していなければ悪質業者**ですので、必ず提示してもらいましょう。

貴金属は見せない！

「不用品があれば家に伺って買い取ります」という電話があっても特に必要が無い場合にはきっぱりと断ることが重要です。押し買い業者の目的はあくまでも、**高価な貴金属や宝石をタダ同然の値段で買い取ること**です。

また、電話で訪問の約束をした場合でも、事前に消費者が伝えたもの以外は買い取ってはいけないことになっています。しつこく居座ったり、乱暴な口調で迫られて、**身の危険や恐怖を感じた時には迷わず、110 番**をしましょう。

買い取りは、クーリングオフの対象になるので、品物を取り戻したい場合には地域包括支援センター班へご連絡ください。

問い合わせ先　住民課　地域包括支援センター班